

農林水産フェアおきなわ2003が開催される



▲オープニングセレモニーの様子

と消費拡大を推進することを目的として二月八日、九日の両日にわたり宜野湾市立体育館、中央広場及び多目的広場で開催されました。

「安全・安心・上等やつさウチナーむん!」をキャッチフレーズに開かれた本フェアは昨年までの「園芸フェアおきなわ」に畜産や水産、林産を追加し、「第十八回沖縄の花まつり」と「第十三回

県やさいフェスティバル」

も同時に開催されるもので、県内の農家が丹誠込めて作った花き、野菜の品評会をメインにフラワードesignコンテスト、鳥やさい料理コンテスト、



▲販売会場の様子

たんかん品評会などが開かれました。また、今年は農産物の展示だけでなく、ある情報コーナー等より生活に役立つ情報の発信コーナーや、若い農業者を中心としたヤングファーマーズコーナー、畜産、林産及び水産物等の試食会の開催など昨年よりもより充実した内容となり、県民参加型のフェアをめざし、地産地消への理解と消費及び生産の拡大を図

る取組も行われました。

品評会においては、花きの部で具志頭村の新屋政信氏（小ぎく）が、野菜の部では、名護市の嘉陽時夫氏（サヤインゲン）が栄えある農林水産大臣賞を受賞されました。



▲表彰式の様子（農林水産大臣賞の授与）